国立国語研究所学術情報リポジトリ

方言の記録と継承による地域文化の再構築

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-06-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 木部, 暢子 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00003383

V2

広領域連携型機関研究プロジェクト
日本列島における地域社会の変貌・災害からの地域文化の再構築

方言の記録と継承による地域文化の再構築

プロジェクト
イメージ



地域社会の変貌により、地域の貴重な文化資源である方言が急速に衰退しつつあります。本研究では、自治体や各地の大学・研究者と連携して地域の方言の記録や方言の継承活動を行うことにより、方言を主軸とする地域文化の再構築の可能性と方言のもつ文化的意義について研究を行います。

日本各地における方言フィールド調査

宮崎県東臼杵郡椎葉村（2014年度～現在）




石川県白峰村（2016年度）




愛知県宮市木曽川町（2017年度）




青森県むつ市（2018年度）




各地域の大学における連携授業

- 弘前大学人文社会科学部
- 鹿児島大学大学院　など（今年度実績）

弘前大学人文社会科学部

- 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所のLingDy3プロジェクトと合同で弘前大学へ授業を実施
- 本授業に参加した学生のうち4人が青森県むつ市のフィールド調査に参加




鹿児島大学大学院

- 国立国語研究所、国立歴史民俗博物館（千葉）、国立民俗学博物館（大阪）、国立文学研究資料館（東京）、総合地球環境学研究所から講師を派遣し、半期の授業を実施
- 1月には奄美大島のサテライトで公開シンポジウムを行う





成果の発信

- 報告書
- データベースの公開
- 辞書の出版（椎葉方言は2019年度～2020年度に出版予定）